

令和6年度第2回 長崎大学認定再生医療等委員会議事概要

- 一 日 時 令和6年8月19日（月） 16：00～16：10
- 二 場 所 第一会議室（中央診療棟2階）
- 三 出席者 今村委員長、住田副委員長、吉村委員、糸永委員、長井委員、蒲原委員、川島委員、福崎委員、飯田委員、横山委員
- 四 列席者 教育研究支援課 川原課長補佐、伊藤主査、矢野課員、吉田課員、松尾課員、山本課員
- 五 議 事

1. 認定再生医療等に係る審査について

(1) 定期報告

再生医療等の名称：多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療（多血小板血漿処置）
報告期間：2023年7月5日～2024年7月4日

責任者である西條助教から、資料1に基づき、昨年度から引き続き必要な薬剤が院内承認されておらず、治療が開始できていないため、症例数は0件である旨報告があった。なお、昨年度、別のメーカーから再生医療等委員会での承認が不要なPRP製剤が保険収載される予定であったが1年遅れていること及び今後、当該PRP製剤が保険収載されれば本再生医療等提供計画は終了を予定している旨説明があった。

審議の結果、特段問題がないと判断され、全会一致で承認された。

(2) 変更申請

再生医療等の名称：多血小板血漿を用いた難治性皮膚潰瘍治療（多血小板血漿処置）

責任者である西條助教から、資料2に基づき、管理者等の変更について説明があった。審議の結果、特段問題がないと判断され、全会一致で承認された。

以上